令和7年度 第 I 回飯島町自治組織あり方検討委員会 会議録

と き:令和7年10月23日午後7時00分~8時30分

ところ:飯島町役場 庁舎2階 防災集会室

出席者(委員:24名)

委員 飯島町四区連絡協議会会長/飯島区・区長 新井 隆廣(委員長)

委員 田切区・区長 堀内 善之

委員 本郷区・区長 久保田 英一

委員 七久保区・区長 村田 繁樹

委員 飯島公民館・館長 倉澤 信二

 委員 田切公民館・館長
 芦部 守彦

 委員 本郷公民館・主事
 林 成昭

委員 七久保公民館・館長 紫芝 守

委員 飯島自治会·会長/鳥居原自治会長 成澤 晃明(副委員長)

委員 赤坂自治会 髙橋 圭一

委員 田切自治会・会長/春日平自治会長 紫芝 勉

委員 田切自治会・副会長/北河原自治会長 山田 正志

委員 本郷自治会・会長/本郷第五自治会長 森谷 正郁

委員 本郷第六自治会長 米山 誉智

委員 七久保自治会・会長/荒田自治会長 那須野 彰

委員 七久保自治会・副会長/新田自治会長 下平 勝治

委員 子育て世代 杉本 友利恵

委員 子育て世代 吉川 さくら

委員 移住者 松井 芳昭

委員 移住者 入田 裕加里

委員 移住者 新家 淳史

委員 公募 久保田 えりか

委員 公募 渡邊 恵美菜

委員 公募 唐澤 岐瑠

(アドバイザー: |名)

松商学園松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 教授 白戸 洋 (事務局)

飯島町長 唐澤 隆

企画政策課 課長 座光寺 満輝

企画政策課企画係 係長 西村 務

企画政策課企画係 主査 湯沢 絢佳

企画政策課企画係 主任 大澤 志織

1. 開会(座光寺課長)

2. 委員の委嘱 (唐澤町長)

委員を代表して「飯島町四区連絡協議会会長/飯島区・区長」新井隆廣委員 に交付。その他の委員は机上に準備。

3. あいさつ (唐澤町長)

(唐澤町長)

こんばんは。朝夕大分寒くなってまいりましたけれども、秋が深まっていよいよ冬を迎える時期ですが、大変お忙しいところ、第 | 回目の飯島町自治組織あり方検討委員会にそれぞれのお立場で委員として参画していただき、またお忙しいところ、全員の参加をいただいて、ありがとうございます。感謝申し上げます。

このあり方検討委員会ですが、飯島町内外からいろいろな方をお願いしておりますが、アドバイザーということで、今回松本大学の白戸先生に遠いところお出かけいただいております。また後ほどご紹介があるかと思いますが、地域に造詣の深い先生でいろいるな調査を県内で行っており、地域の事象に精通されている方でございます。駒ヶ根市であり方検討委員会が一昨年から始まり、今年の8月3日に自治会フォーラムにて先生がお話をされておりましたがその前段で少しお話をさせていただいて、飯島町でもこういった検討委員会を発足するので、是非ともお願いしたいとお願いしましたところ、快く引き受けていただきました。期間は長くなるかと思いますが、是非よろしくお願いしたいと思います。

飯島町の七久保村と飯島町が合併して、来年で70周年という好機を迎えるわけですけれども、この70年間人口が I 万 2,000人に近づいたときもありましたが現在は8,819人ということで人口減少が続いています。また、世帯を見るとお年寄りももちろんですが、一人世帯というのが増えてきており、こういった方が地域で幸せに暮らしていくためにはご近所の支え合いが必要ですが、その支え合いもできなくなってくるような状況が見えてきております。一番大きな問題としては、南海トラフを中心とした災害が起こった時にどのように命を守って地域で暮らしていくかというところが一番重要かと思いますが、そういったときに直面するのは共助の部分が非常に重要となってきます。そのためにも、自治組織として守っていきたいと考えているところであります。

また、役員のなり手不足もあり、自治組織だけではなくそれを取り巻く様々な関係組織のあり方も一緒に考えていかないと問題解決にはならないということでございますので、一緒になって検討を進めていければと思っております。

それから、飯島町は農業の町ですけれども、昭和 61 年から地域複合営農を目指すための営農センターという組織を作ってまいりました。この営農組合という下にある法人と、上にある生産を担う法人の2階建ての仕組みができたわけですけれども、その仕組みを運営していく人もいなくなってきている状況です。営農センター、農業のあり方についても一緒になって今検討しているところであります。農家あるいは非農家ではなく、

この地域に住む皆さんが手を合わせてこの地域をいかに守っていくか、それを考えていくきっかけにしていただければということで今回町からの提案をさせていただきました。

非常に重い課題で、結論が出るかわかりませんけれども、10年、20年先を見据えてこの地域がしっかりと守られて、地域の皆さんが幸せに暮らせる仕組みを作ってまいりたいと思いますので是非とも皆さんの知恵を絞っていただいて、この難局を乗り切っていきたいと考えております。どうかそれぞれのお力をお貸しいただいて、よろしくお願いしたいと思います。

お願いを申し上げまして第 I 回目のあいさつとさせていただきます。 どうぞよろしくお願いいたします。

4. 自己紹介(座光寺課長)

7審議事項(2)で各委員より委員会参加にあたって一言いただくため後ほど合わせ て自己紹介いただく。

委員名簿の選出区分の説明、白戸先生の紹介

5. 設置要綱について(大澤主任)

6. 委員長・副委員長の選任

(唐澤町長)

設置要綱などの説明がありましたけれども、第5条の規定によりまして、委員の互選により選出するということで委員長副委員長を選任することになっております。本来であれば、委員から仮の議長を選出していただき、振興をお願いするところでありますけれども、時間の関係もございますので皆様がよろしければ事務局で進行させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

一 委員全員承認 一

ありがとうございます。それでは選任に入らせていただきます。どなたか候補者の推薦があればお願いいたします。

一 久保田委員挙手 一

久保田委員、お願いいたします。

(久保田委員)

本郷区長久保田と申します。私のほうから推薦をさせていただきたいと思い ますがいかがでしょうか。

― 異議なし ―

では、私のほうから委員長と副委員長の推薦をさせていただきます。まず 委員長でございますが、飯島地四区連絡協議会の会長、飯島区長の新井隆廣様 にぜひお願いをしたいと思います。委員経験も豊富で、区の行政運営に携わっ ておりまして、地域住民との対話を通じた信頼関係の構築に卓越した実績をお 持ちの方でございますので、適任者だと私は思います。

続きまして副委員長でございますが、飯島自治会会長で鳥居原自治会長の、 成澤晃明様を推薦申し上げます。自治会活動を統括して地域住民の声を聴く姿 勢と各種関係機関との調整力に優れておられますので推薦させていただきま す。

(町長)

ただいま、久保田委員より委員長に新井隆廣委員、副委員長に成澤晃明委員を推薦する意見がございましたけれども皆様いかがでしょうか。

― 異議なし ―

ありがとうございます。異議なしということでありますので、満場一致ということで委員長には新井隆廣委員、副委員長には成澤晃明委員が選出されました。

一 拍手 一

それでは、委員長副委員長、正面の席にお着きください。 新井委員長、一言ご挨拶をお願いいたします。

— あいさつ終了 —

成澤副委員長、一言ご挨拶をお願いいたします。

— あいさつ終了 —

ありがとうございました。それでは、7番の「審議事項等」以降、新井委員 長、議事進行をお願いいたします。

7. 審議事項等

(新井委員長)

これより会議次第に基づきまして審議に入らせていただきます。本日の委員会には委員総数24名中、半数以上24名が出席いただいておりますので、飯島町自治組織あり方検討委員会設置要綱第6条第2項の規定により、会議が成立しておりますことをご報告申しあげます。

それでは審議事項等の順番に従いまして進めさせていただきます。

なお、時間に限りがありますので、事務局からの説明は明瞭(めいりょう)、簡単にお願いいたします。それでは(I)飯島町自治組織あり方検討委員会の進め方について、事務局より説明をお願いいたします。

(西村係長)

(1) 飯島町自治組織あり方検討委員会の進め方について説明

(新井委員長)

ただいまの説明につきまして、ご意見はございませんでしょうか。

― 意見なし ―

それでは決議にうつります。

飯島町自治組織あり方検討委員会設置要綱第6条第3項「会議の議事は、席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。」という規定により、12人以上の賛成で可決となります。

- ①提案に「賛成」の方、挙手をお願いします。
- ②「反対」の方、挙手をお願いします。

賛成24人、反対0人

審議の結果、当委員会としましては「飯島町自治会アンケート(案)」について、提 案のとおり認めることと決定しました。

(新井委員長)

それでは(2)に入りたいと思います。各委員より委員会参加に当たって一言ずつということで、いただきたいと思います。

自己紹介や、今回の委員会への参加にあたっての抱負などですとか、感想等をいただければと思います。恐縮ですけれども、大人数の会議であります、全員の皆さんに発言をいただくため、おひとり2分程度でお願いしたいと思います。

発言をいただく順番ですけれども、【別紙3】の座席表をご覧ください。座席表の順

番でスタートさせていただきます。私から向かって左側、堀内委員からよろしくお願い します。

— あいさつ終了 —

(新井委員長)

それでは続きまして、8「その他」、(I)今後の予定を事務局よりお願いいたします。

(大澤主任)

① 飯島町自治会アンケートについて

期 間:令和7年10月30日(木)から令和7年12月26日(金)予定

② 令和7年度第2回飯島町自治組織あり方検討委員会

と き:令和8年2月中旬 午後7時(予定)

ところ:飯島町役場 庁舎2階 防災集会室

※対面及び Zoom 使用の WEB 会議を組み合わせたハイブリッド形式も可 ③よろしくお願いいたします、説明は以上でございます。

8. 閉会(成澤副委員長)

委員の皆様お疲れ様でした。

また、白戸先生におかれましては、遠いところからお越しくださいましてありがとう ございました。

これで、第 I 回飯島町自治組織あり方検討委員会を閉会いたします。 お気をつけてお帰りください。